



交通死亡事故現場診断に参加

交通死亡事故現場診断に推進事業所等が参加

日時 令和7年2月26日（水） 13:30～14:30

場所 藤枝市大洲二丁目地先路上

概要 令和7年1月30日（木）午後7時29分ころ、藤枝市大洲二丁目地先路上において、市道を北進中の軽四乗用車と自転車を引いて道路上にいた歩行者（横断中か否かが不明）が接触して歩行者の80代女性が死亡した交通死亡事故の発生を受けて、上記日時において、警察本部、藤枝警察署、**藤枝地区安全運転管理協会**、地元自治会、藤枝市役所及び関係機関・団体の関係者30人が参加し交通死亡事故現場診断を実施しました。

当協会からは、事務局長と本年度の安全運転管理推進事業所である「**株東名自動車学校**」（地区理事）及び「**特別養護老人ホーム開寿園**」（地区理事）らが参加しました。

参加者からは、

- 現場は街灯が無く、夜間は真っ暗な場所
- 歩行者は黒系の服装で反射材の着用等もないため運転手から見にくかったのではないかと
- 抜け道であるため交通量が多く、速度が出やすい場所
- 高校横で自転車の通行も多く、街灯の設置の必要がある
- 車だけでなく歩行者に対する反射材の着用などの広報指導も必要

などの意見がありました。





【検討会・開寿園】



【検討会・東名自動車学校】

| 死亡事故現場診断に参加 | | |
|-------------|--|--|
| 富士地区 | 日時 | 令和7年2月19日（水）午後2時00分～午後3時00分 |
| | 場所 | 富士市松岡2370番地の43先道路上 |
| | 概要 | <p>令和7年2月27日（月）19:10頃、富士市松岡地先道路上において、50代男性が普通乗用自動車にて片側1車線の直線道路を西進中、右から左に横断歩行中の70代男性と衝突し、歩行者の男性が死亡した交通死亡事故について、関係機関団体が事故現場を視察し、再発防止のための各種対策について検討しました。</p> <p>当地区協会からは、会長及び役員理事1名と事務局長の3名が参加しました。</p> <p>参加者からは、街路灯の設置やハイビーム使用の看板設置等多くの意見が寄せられました。</p> |
| | <div></div> | |

| 交通死亡事故現場診断に参加 | | |
|---------------|--|---|
| 磐田地区 | 日時 | 令和7年3月10日（月） 10:00～10:45 |
| | 場所 | 磐田市大原地先 市道交差点 |
| | 概要 | <p>令和7年2月24日（月）午後5時頃、磐田市大原の交差点において、交差点を直進する軽四貨物車と左方から横断する歩行者が衝突し、横断中の高齢者が死亡した交通事故の発生を受けて、磐田警察署は、警察本部（交通企画課）や磐田市等関係団体と、事故現場での事故抑止対策を検討しました。</p> <p>磐田地区安全運転管理協会からは、事務局長が参加しました。</p> <p>参加者からは、道路標示の塗り直しや見通しを妨げるのぼり旗の移動、広報啓発活動の強化などの意見がでました。また、警察からは交通安全教育、交通取り締まりの強化などの対策が示されました。</p> |
| | <div></div> | |